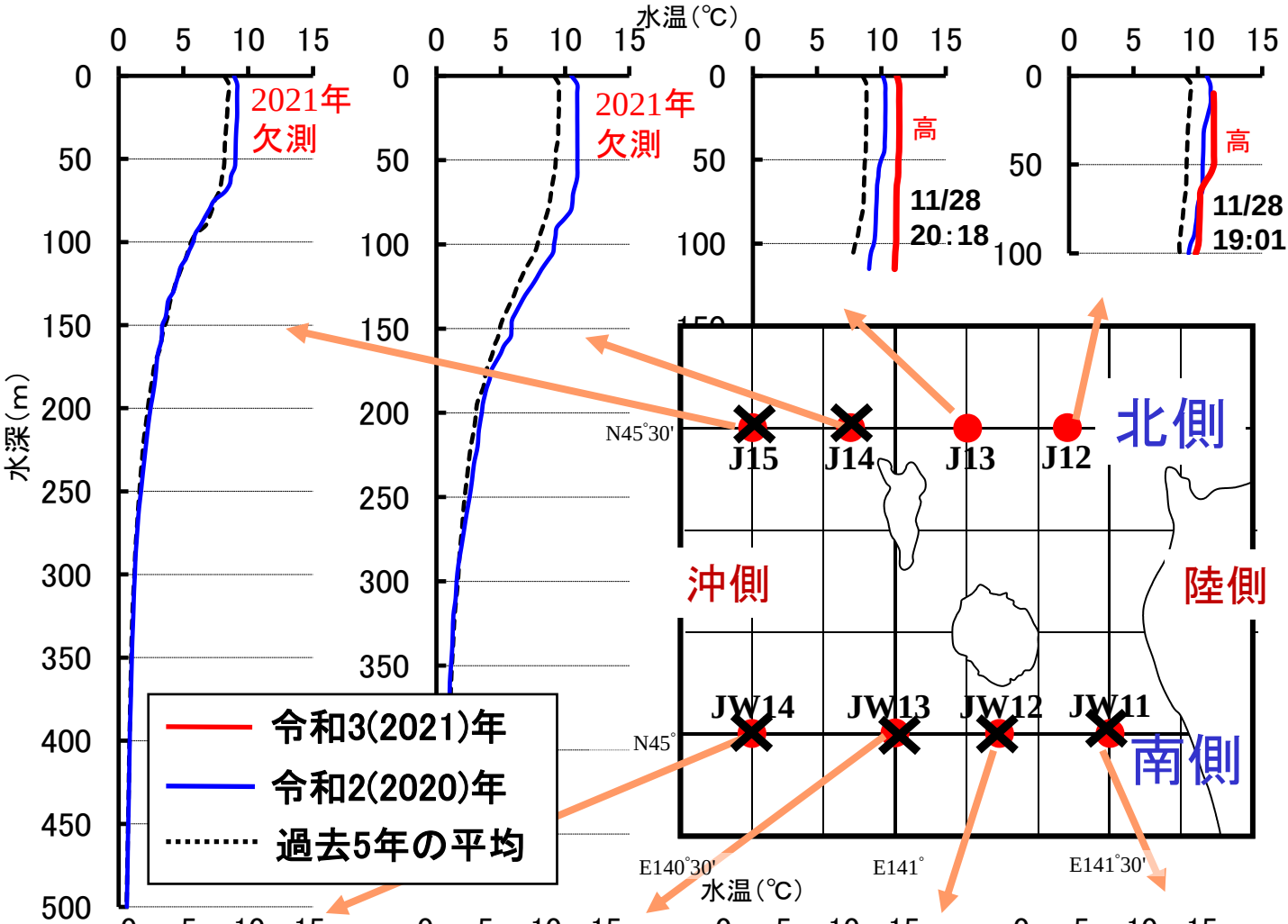
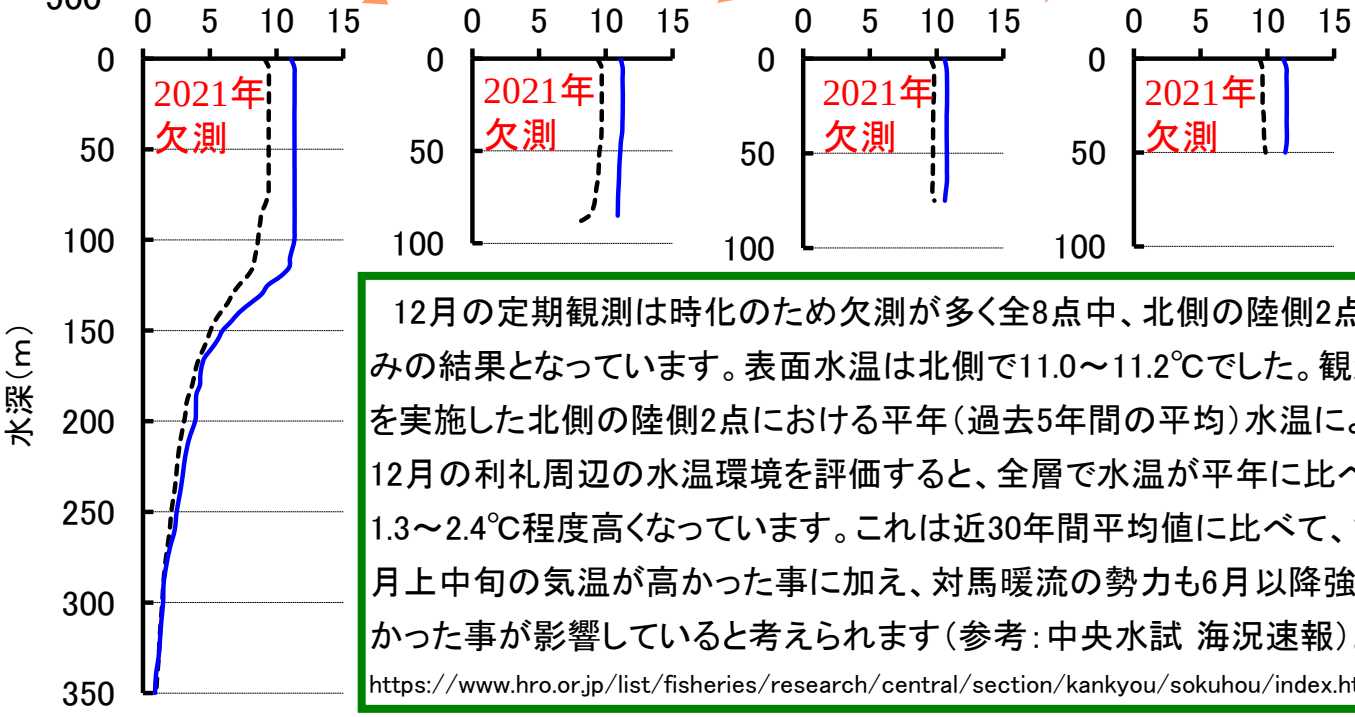
水温速報 No.108

試験調査船「北洋丸」による観測

令和3年（2021年）12月02日
北海道立総合研究機構水産研究本部
稚内水産試験場（佐藤）
（0162-32-7166）

令和3年（2021年）11月28日に実施した日本海定期海洋観測結果のうち、
利尻・礼文両島周辺の8定点における水温の速報値をお知らせします。





12月の定期観測は時化のため欠測が多く全8点中、北側の陸側2点のみの結果となっています。表面水温は北側で11.0～11.2℃でした。観測を実施した北側の陸側2点における平年（過去5年間の平均）水温により、12月の利礼周辺の水温環境を評価すると、全層で水温が平年に比べて1.3～2.4℃程度高くなっています。これは近30年間平均値に比べて、11月上中旬の気温が高かった事に加え、対馬暖流の勢力も6月以降強かった事が影響していると考えられます（参考：中央水試 海況速報）。

https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/kankyou/sokuhou/index.html

平年:2016～2020年の平均

バックナンバーは、道総研水産研究本部稚内水産試験場HP内＜水温速報＞
https://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/wakkanai/section/zoushoku/inpvt40000001fya.html